別紙様式3-4

障害福祉サービス等処遇改善実績報告書（特定加算における職員分の変更特例）
職員分類の変更特例に係る実績報告（令和　　年度届出用）

事業所等情報

フリガナ	
法人名	

次の内容について、該当・非該当のうちあてはまるものに☑をつけること。

特例a	通常の分類では「B他の障害福祉人材」に分類される職員について、研修等で専門的な技能を身につけた勤続10年以上の職員について、「A経験・技能のある障害福祉人材」に分類して処遇改善を実施する職員がいた。				☐ 該当	☐ 非該当
	※　該当の場合、該当する職員について、職種及び特性並びに当該特性に該当する人数を記載すること。		該当職員の職種	該当職員の特性（特例を適用した理由）		人数
		1				
		2				
		3				
		4				
		5				
		6				
		7				
		8				
		9				
		10				
	合計					0
特例b	通常の分類では「Cその他の職種」に分類される職員について、個別の障害福祉サービス等の類型ごとに必要となる専門的な技能によりサービスの質の向上に寄与している職員について、「B他の障害福祉人材」に分類して処遇改善を実施する職員がいた。				☐ 該当	☐ 非該当
	※　該当の場合、該当する職員について、特性・理由及び当該特性に該当する人数を記載すること。		該当職員の職種	該当職員の特性（特例を適用した理由）		人数
		1				
		2				
		3				
		4				
		5				
		6				
		7				
		8				
		9				
		10				
	合計					0

※　人数は実人数で記載してください。

※　該当職員の特性は具体的に記載してください。

※　特例a及び特例bともに非該当の場合は、当該様式を提出する必要はありません。